

東西インカレ 係の仕事について

選手係の仕事（2人）

① 点呼する人

開始7分くらい前から（目安：前のグループの最後から二番目の人が演技をはじめたら）次のグループの点呼を取る。

※ 選手が揃っていたら『第〇グループの選手集まりました。』と報告する。

※ 居ない人は更衣室、ロビーなどを探す。その際、名前を大きな声で呼ぶ。

6分間練習までに集まっていない場合はレシーバーで『第〇グループ〇〇さんが集まっていません』と報告する。

② ドアの開閉をする人

6分間練習や個人の演技ごとにリンクのドアを開閉する。

※ 6分間練習開始は、必ずアナウンスが「練習を開始してください」と言ってから選手を入れる。

※ 選手が氷に乗っているときはリンクサイドにて待機すること。個人の演技は、真ん中で選手のあいさつが終わったら扉を開けて次の選手を入れる。

※ 競技の進行状況を確認して、早まっているときには適宜更衣室などに伝える。

放送係の仕事（2人）

① 音響の仕事

音源を受け取ったら、参加クラス、滑走順、氏名が明記してあることを確認する。

音源が滑走順に並んでいることを確認する。

レフェリー（R）が手を上げたら、同時に手を挙げて再生ボタンを押す。

選手の演技が終わったら、クラスごとにまとめて受付に持っていく。

③ アナウンスの仕事

始める前に、必ず手元に振り仮名つきのジャッジパネル名簿・滑走順・放送原稿の三点があることを確認する。

マイクの確認もする。

ジャッジパネルが変わるときには、ジャッジの交代が出来てから放送を始める。

受付の仕事

選手受付、撮影許可受付（許可するのは大学関係者・選手親族に限る）、の仕事を行います。

さらに、記念品・プログラム販売もします。

※取材は本部で受付をするので撮影申請の受付を行ってから本部に通してください。

詳しくは、当日受付に置いてあるマニュアルをよく読んでください。

後半計時係の仕事

レフェリーの後ろに座り、後半の時間（Cクラス男子：1分30秒、Cクラス女子：

東西インカレ 係の仕事について

1分15秒、Bクラス男子：1分45秒、Bクラス女子：1分30秒、Aクラス男子：2分15秒、Aクラス女子：2分) になったら合図をする。

合図は、人によって、声をかける、肩をたたくなど異なるため、開始前にレフェリーさんに確認しておくこと。また、競技時間も再度確認すること。

後半のジャンプは得点が変わるので、絶対に見過ごさないこと！！

ビデオ係の仕事

テクニカルチーム用に、選手の演技をビデオで撮影し、パソコンで要素ごとに区切る。ビデオはテクニカルチームが正しい判定を下すためのリプレイ等に使用するので、全身を使って安定させ、ブレやミスのないよう丁寧に撮影すること！

進行係の仕事 (学連委員が行う)

本部とつながるレシーバーをもって、リンクサイドに待機。

各係の見回りをしながらトラブルがあったり、不審者を見つけたら本部に連絡を取る。